「飛鳥・藤原の宮都」
世界文化遺産 登録決定

7/26

世界遺産委員会　パブリックビューイングの様子（橿原文化会館）
左から森川明日香村長、亀田橿原市長、佐藤会長（「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録応援する会）、森本会長（飛鳥・橿原ユネスコ協会）、福谷奈良県副知事、西村奈良県副知事、松井桜井市長

7月26日（日）10時45分、韓国・釜山で開催された第48回ユネスコ世界遺産委員会において、「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産一覧表への記載が正式に決定しました。

「飛鳥・藤原の宮都」は6世紀末~8世紀にかけて、中国大陸および朝鮮半島との交流のもと、日本列島において初めて生まれ、後代にも文化的影響を与えた古代国家の宮都の考古学的遺跡群です。東アジアの古代国家形成期において、中央集権体制が誕生・成立した過程を、2つの連続する時代の宮都の変遷から示すことができる資産であり、人類にとって顕著な普遍的価値を持つ資産として、世界文化遺産に登録されました。明日香村・橿原市・桜井市に及ぶ19件の資産で構成されており、明日香村には「飛鳥宮跡」をはじめとする15件の資産があります。

「飛鳥・藤原の宮都」は2007年にユネスコの暫定リストに記載され、2025年に国内推薦が決定、ユネスコに正式版推薦書を提出。同年9月の専門委員による現地調査を含めて約1年半にわたり、イコモスの審査を受けて、2026年6月に「記載」が適当との勧告を受けていました。

パブリックビューイング当日には、奈良県橿原文化会館をはじめ、明日香村中央公民館にも多くの方にご来場いただき、世界遺産登録の瞬間を一緒に見届けることができました。

▲くす玉開披（中央公民館）

▲記念撮影（橿原文化会館）

世界遺産登録記念

切り絵デザインステッカー

問 明日香産業課　☎54-9020

「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録を記念し、明日香村にゆかりのある切り絵作家・望月めぐみ氏と、妖怪書家・逢香氏のコラボレーションデザインのステッカーを販売しています。

構成資産にまつわるモチーフを、望月氏の切り絵作品をもとにデザイン化、逢香氏が多彩な書体で表現しました。クリアベースやキラリとした箔押しなど特別感のある仕上がりで、記念品におすすめです!

▲ステッカーデザインは全3種（各3枚1組）

▶**販売開始日**　8月1日（土）
※数量限定のため、なくなり次第終了します。

▶**販売場所**
明日香村・橿原市・桜井市など各所
（詳細はHPへ）

▶**料金**
1枚1,000円（税込）

▶**制作**
明日香村・橿原市・桜井市

▲詳しくはこちら

世界遺産 飛鳥・藤原オリジナル御朱印「飛鳥乃余韻」も販売中

世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」の構成資産で入手できる印。「旅の余韻をご自宅に帰ってからも感じてほしい」という思いを込めて名付けました。

料金は1枚500円（税込）で、各構成資産付近で販売されています。収益の一部が文化財の保存・活用、観光振興に活用される仕組みで、旅の記念になるだけでなく、明日香村の持続可能な観光にも寄与しています。
（世界遺産登録記念のステッカーには、飛鳥乃余韻もデザインに含んでいます。）

7/14 明日香小学校でフェンシング体験教室

子どもたちは基本的な動きやルールを楽しく学び、大日本印刷が開発した「スマートフェンシング※」を体験しました。
※やわらかい剣と特殊なジャケットを使って、フェンシングを安全に楽しめるシステム

さらに、日本代表の寺山珠樹（たまき）選手と浅海聖哉（せいや）選手、橿原市出身の太田陽詩（ひなた）選手による模擬試合も披露され、トップアスリートの素晴らしい技に子どもたちも大興奮でした！

▶**主催**　明日香村
▶**協力**　奈良県フェンシング協会、株式会社長谷工コーポレーション、大日本印刷株式会社

▲小学1～6年生が参加

▲選手に挑戦！

▲迫力満点の模擬試合